

総 第 1 0 3 3 号
令和 7 年 1 1 月 2 1 日

総務大臣 林 芳正 殿

石川県鳳珠郡能登町長 吉田 義法

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 2 年 3 月 3 1 日
(2) サービス開始日 : 令和 2 年 4 月 1 日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目標 (目標年度)	(実績値/目標値)				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
加入者用無線 局の設置数	1,614 箇所 (令和元年度)	537 /1,614	544 /1,614	541 /1,614	530 /1,614	549 /1,614 (9 月末時点)
公共施設用無線 局の設置数	12 箇所 (令和元年度)	10/10※	10/10	10/10	10/10	10/10 (9 月末時点)

※公共施設の目標数 12 施設のうち 2 施設は令和 2 年度事業にて整備することとなったことから、本事業に係る目標数減（12→10）。

(参考)

提供可能回線数	利用回線数				
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
1,624 回線	547	554	551	540	559 (9 月末時点)

3. 目標達成に向けて実施した取組

- ・整備地区において地区説明会を開催し加入促進のための取り組みを行った。
- ・町広報誌やホームページ、自主放送番組等により情報提供し加入促進のための取り組みを行った。
- ・加入促進のためのお試しキャンペーンの実施。
- ・令和6年度より加入促進を図るため4,400円の新規加入手数料を廃止した。

4. 評価

目標数は加入者用無線局の設置数1,614箇所、公共施設用無線局の設置数10箇所に対し実績値はそれぞれ549箇所、10箇所となっている。

・加入者用無線局について

令和5年度以降も目標達成のため、引き続き、説明会やチラシを町内会で回覧して頂き加入促進を行ってきたが、能登半島地震により被災した伝送路の復旧を優先し、加入促進の説明会等の対面募集ができない状況だったため、目標の3割程度にとどまっている。現在、能登半島地震により被災した伝送路の復旧が完了したところであり、今後も引き続きスマホ教室等の機会も活用して、高齢者世帯に対して利便性を説明し、加入世帯数の増加を図ることで利用率の上昇が見込めると考えている。

・公共施設用無線局について

令和2年度事業へ開設予定を引き継いだ事もあり、目標を達成している。

・利用回線数について

「加入者用無線局について」に記載したとおりであり、目標の3割程度にとどまっている。能登半島地震により被災した伝送路の復旧が完了したところであり、今後も引き続きスマホ教室等の機会も活用して、高齢者世帯に対して利便性を説明し、加入世帯数の増加を図ることで利用率の上昇が見込めると考えている。